

令和 2 年度志木第四小学校もくせい会 代表者会議事録

記録：杉浦

日程：2020年12月9日（水）10:00～

1. 教頭先生より

12月3、4日に6年生が修学旅行へ行きました。今年度の学校活動は、形式の変更をしたものがあつたものの、ほとんどの行事を実施することが出来ました。中止になったものの中には、「なくてもよかったもの」など、新たな気づきがあつたかと思ひます。そういった意味では、今後保護者の皆様のご負担も軽減出来るのではないかと思ひます。

2. 今年度の活動について（仕事内容・改善点・人数・予算・要望）

• 学級代表委員会

学校側に、今後も連絡網は作成しない方向であることを確認。レクや茶話会などの実施も難しいことを考えると、学級代表委員会自体の必要性がなくなる。

クリーン作戦の参加者が少ない点は、学校の年間行事予定に盛り込んでもらひ、係活動として登録してもらふなどの対応でカバー出来るのではないか。

• 選考委員会

来年度会長・副会長の立候補及び推薦はゼロ。

提出用紙の形式がわかりにくく、立候補欄に自分の氏名を記載してしまう例や、記名性でないため、いたずらと受け取れる内容も含まれていた。来年度は形式を一新したい。

• 子どものための行事委員会

古紙回収を廃止とする方向で、代替案の検討を進めていく。

例：アルミ缶回収活動を活発にしていく。地域の方からも回収出来る環境を整える。

災害時用の備蓄品の購入頻度の検討。もくせい会費の変更。など

古紙回収が廃止になれば、人員は削減可能。

• 広報委員会

広報委員のハードルを見直し（PCやカメラ所持）、編集作業は業者に依頼する形とした。

来年度以降は紙面での広報誌発行は年間1回とし、他はもくせい会のWEBサイトを有効活用する。

また、もくせい会でデジタルカメラを購入し、取材時に使用出来るように調整する。

広報委員会で取り上げる内容も、「子どもの活動」中心ではなく、「もくせい会活動」中心にし、取材も自身が参加する活動のものとするれば、負担が軽減されるのではないか。

WEB投稿になれば、人員は削減可能。

• 校外委員会

シルバー採用の方の不在時の対応については、学校側で把握していただく。

館地区のパトロールについては、全員をメンバーに組み入れ、参加不可の場合はご連絡をいただく事とする。来年度についても人員は同数必要。

- バレーボール係
今年度に続き、2021年度のバレーボール大会も中止が決定。選手は引き続き募集するが、応援係は廃止とする。
今年度ボールを購入せず、消毒液などに予算を回した。来年度については今後検討する。
- 研修会係
10月学内研修を実施、12月の学校保健委員会も実施予定。来年度以降も、パルシティを使用している大型開催は見合わせる。代替えとしてWEB開催などが検討されている。係登録人数も削減する方向。
- 読み聞かせ係
10月の読み聞かせは実施。1月については、コロナウイルスの感染状況を鑑み、中止とする。
来年度以降は、低学年限定にしたり、10月の読書月間に集中して行ったりするなど、形式を変更する。
係登録人数は削減。
- 運動会係
学校側より、来年度以降も午前中開催のみの方向であることを確認。
(午前開催＝もくせい会種目の中止、テント設置なし)
来年度も係登録は前日準備30名、当日お手伝い30名ですすめる。
- 持久走係
今年度は校庭にて2日間開催、お手伝いなし。
学校側は、来年度開催方法について、2021年1月には決定する予定。
例年通り、外周を走る場合は1日開催(2部制)校内の場合は2日開催とする予定。
校内開催となった場合もお手伝いは必要だが、外周する場合ほどの人数は必要ない。
- 地域DE子ども見守り隊係
今年度は防災フェスタが中止となったため、コンサートも中止となった。
来年度もふれあいコンサートがなくなれば、係登録は不要。